広報こうた

No.107　昭和40年10月15日

発行　額田郡幸田町
編集　幸田町企画室
印刷　合資会社ヨシノ印刷所

今月の納税は

昭和四十年度個人町県民税（後期分）納期限　十一月一日
納税の場所は次のとおりです
一、鳥居取扱集行、岡崎信用金庫、碧海信用金庫、西三河農業所深口支所

人口動態（昭和40.10.1現在）

総人口		17,651人
内	男	8,128人
	女	9,723人
世帯数		3,347戸

9月中の異動

出生	男	21人
	女	25人
死亡	男	4人
	女	7人
転入	男	21人
	女	52人
転出	男	31人
	女	69人

幸田町議会

第三回臨時会開催

幸田町議会第三回臨時会は去る九月二十一日招集され、提出された議案は次のとおりで、同日即決した。

○議員提出議案第一号、人件擁護委員候補についての意見書について。

○議案第十四号、町道の一部公用廃止について。

六栗東西の移転就農者用宅地造成に伴い廃止となる町道四路線を公用廃止する。

○議案第十五号、町道および準線の公用廃止ならびに払い下げについて。

1、里東内の町道で、折ケ谷・里東内の一部を廃止するもの。

2、野場池内で、道路新設により不用となるもの。

3、欠間地内で、道路新設のため不用となるもの。

4、里地内に、額部毛織KK建設用地となる町道、溝渠の公用廃止を払い下げるもの。

○議案第十六号、町道路線の認定について。

野場地内の、県道幸田、小島線の新設に伴い旧県道を町道とするもの。

○議案第十七号、幸田町消防団設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について。

幸田町消防団管轄範囲に伴う手当等の規定。

○議案第十八号、幸田町火災条例の一部を改正する条例の制定について。

消防法の改正により罰金の限度額を「五千円」から「二万円」に「三千円」を「一万円」にする。

○議案第十九号、愛知県町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の増加および規約の変更に関するもの。

○議案第二十号、幸田町農業共済事業勘定の決算にかかる剰余金の配分および処分について。

昭和三十九年度の農作物共済勘定、蚕繭共済勘定の繰越金を、不足金てん補準備金、飼料もどし積立金、特別積立金、それぞれに充当するもの。

○議案第二十一号、幸田町教育委員会委員の任命について。

幸田の中根健造委員の任期満了による後任として深の内田義氏を任命する。

○議案第二十二号、西三河広域行政事務協議会規約の一部改正に関するもの。

○議案第二十三号、昭和四十年度幸田町一般会計補正予算について。

歳入歳出それぞれ三・七九四千円を追加し総額をそれぞれ二六八、七二〇千円とする。

主な歳入は、地方交付税、県支出金等である。歳出は、総務費の内、農作業機械施設の分一、七二〇千円、農林水産業費の内、昭和四十年度農業共済掛金賃金利子補給補助金五二五千円、土木費の内、町道西地田、里境新設工事請負金五〇〇千円、三ケ根（仮称）建設用地不足分追加購入費三五二千円、教育費の内、小学校体育館建設工事請負金二七六千円、その他小額の追加と三三である。

交通安全優秀作品賞

本田　洋君ほか十六名に

昭和四十年秋の交通安全運動の一つとしておこなった児童生徒による交通安全作品募集は両方の小中学校よりポスター、習字等優秀作品約三十点（応募二百十点）がよせられ町関係者においてさらに厳選審査した結果次のみなさんが最優秀でしたので賞状および記念品を贈ることゝしました。

○ポスターの部

（小学）二年　本田　洋君（坂崎）
二年　伊藤佐登美（幸田）
二年　大須賀　稔（〃）
四年　夏目　弘彦（荻谷）
五年　天野　昭夫（農坂）
六年　本田　洋（〃）
（中学）一年　志賀　悟（〃）
二年　大須賀浩二（〃）

○習字の部

（小学）四年　加藤美代子（深溝）
五年　岩瀬　幹生（深溝）
六年　渡辺　信也（荻谷）
（中学）一年　本多　成子
二年　山本　雅子
三年　天野　正子

○作文の部

（中学）三年　伊藤　秀雄
〃　志賀　悟
三年　加藤　信子

なおこの作品募集のほか運動期間中町交通安全協会が主体となって交通法を清音会、街頭指導、安全施設の整備（反射鏡および水銀灯の増設）無灯火の取締り等各種の事業を推進しました。

税金の滞納は住民の恥

悪質滞納者には断固対処

最近、不景気を反影してか国税が過ぎ更に督促状を発送して十日ほどもします。即納できない方には なおでは滞納がだって増加してを経過しても納税のない場合には いるようですが、幸い本町では納 滞納処分をすることになっており ます。本町ではこれまで円満な税 務行政を目指し財産差押などはほとんど執行していない状態でしたが、今後は善良な納税者のために、また法令の完全遵守という見地からも特に悪質な滞納者には断固としてこれが円満な、そして納税者から信頼される税務行政であることと確信します。

町民のみなさんには、町当局の決意を理解いただき一層納税認識を高められ互に税の滞納を減めあい「滞納者のいない町」をめざしたいものです。

なお、町ではこのたび滞納者全部に対し、これまでの滞納税金の納付催告をし、速かな納税のお願いをしております。主旨の御為を、お願いします。）

★教育、住宅建築、老後の安定などの各種、将来の目的を達成するための貯蓄をいたしましょう。

「金がないことは人間として恥ずべきことでない。だが、恥ろしく不便なものだ。」

十月十七日は貯蓄の日

貯蓄増強十月特別運動期間中

国の経済を安定した成長に導き豊かな福祉社会を築くためには貯蓄の増強が絶対に必要であります。このため十月十七日の「貯蓄の日」を中心とする、みのりの秋の十カ月間を「貯蓄増強十月特別運動」が実施されております。

これを機会に町民の一人一人が次のことがらを実施され、ゆとりのある明るい家庭を築くようにいたしましょう。

★ムダをはぶいて貯蓄する習慣をつけましょう。

★消費の合理化、生活の計画化をするために家計簿をつけましょう。

（家計簿をつけることができるか、できないか、それは家計の管理者たる主婦の意欲だけです。）

高力共同炊事

施設完成

農繁期における主婦の労働を軽減し、農業所の合理化をはかるため、県地方振興事業の指定をうけ本年八月より先着地視察、調査品の選定研究をし、高力部落において協議をすすめていたが、去る九月十九日より、高力公民館に併設工事に着工し区役員・婦人会の協力により、十月七日竣工見込み落し、県生活改善普及員の指導により講習指導会が開催されました。

今後この施設を活年の農業・養豚の経営推進と合さって、農業所の共同炊事を中心に町内が団結し近代農村のモデル部落としての共同施設が大いに期待されています。

戸籍移動

（届出）九月分

（出生）

山本　孝治　幸田
近藤　洋二　幸太郎　岩塚
小林　政仁　建行　坂崎
松葉　巧治　鉄夫　幸田
下川　里之　晃　岩場
高井　武司　秀男　幸田
平野　恭吉　浜力　幸田
山本　繁久　幸田
鶴水　豊広　王　大草
大須賀　学　大郎　芦谷
伊沢　由美子　校幸　野場
鈴木　美貴　芦谷
本多　美貴也　勝太郎　六栗
鈴木　博史　宮代和　岩瀬
岩瀬　泰章　雄夫　市場
小久保　尚史　英明　戸谷
大野　康人　大草
長谷　幸子　大草
浦東　三郎　芦谷
須藤　綾子　芦谷
加藤　三郎　芦谷
大須賀　俊一　45才　本人　上六栗
三浦　重一　45才　本人　市場
鷲尾　英幸　29才　本人　坂崎

（死亡）

氏名	年令	世帯主との関係	住所
伊藤　悦	57才	妻	上六栗
本田福太郎	55才	本人	岩瀬
音部　実吉	82才	実父	市場
鈴木　藤作	68才	本人	舞旦
大須賀俊一	68才	未入	上六栗

危険物取扱従事者講習
危険物取扱主任者試験　案内

昭和40年秋季

★取扱従事者講習会
1、とき　11月4～5日（2日）午前 9.30
1、ところ　知立中学校（碧海郡）
1、受講要領　希望者は申込書（役場備付）に所要事項を記入のうえ10月14日～同月23日までに講習費300円（会費150円）を添え役場へ提出してください。

★取扱主任者試験
1、とき　11月21日　午前 10時
1、ところ　知立中学校
1、受験者は顕書に写真（4cm×3cm）を付し手数料500円を添え申込のこと。
※詳細は役場総務課消防係えお問合せください。

職員の紹介

十月一日付（移動）

鳥坂保育園	川口　久子（中根保育園）	
〃	盛江シズ子（〃）	
〃	日高　啓二（〃）	採用
幸田保育園	梅田さち子（野場）	
〃	伊沢佐喜子（〃）	
〃	斉藤智佐子（幸田）	
鳥坂保育園	渡辺ジツエ（六栗）	
〃	沢田三喜利（荻野）	

十月一日付（採用）

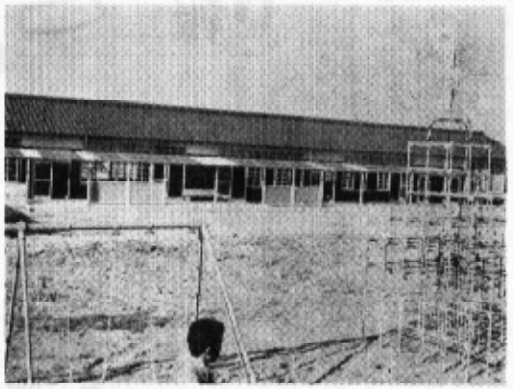
盛園、および職員の欠員補充のため左記のとおり採用と決定をいたしました。

記

このたび鳥坂保育園の

豊坂保育所完成

本町施政要旨の一つ児童福祉施設保育所が多年の要望であった豊坂地区にでき去る十月十一日各般にわたってご尽力くださった関係各位の陰言を得て、竣工式ならびに入園式が挙行されました。当地区の方々は本園の完成によって幼児保育も一段と向上することになります。この工事の概要は次のとおりです。



名　称　豊坂保育所
敷地面積　一、八六一平方米
建面積　五〇五平方米
園児定員　一二〇名
規模内容
保育室　二室
乳児室　一室
遊戯室　一室
事務室　調理室等
総事業費　八六七万円
内訳
建物水道工事費　七三五万円
追加工事費　一二万円
初年度調弁備品　一二〇万円
工事施行者　西島三建株式会社

県原種豚組合認定記念行事開催

幸田町種豚組合の多年の懸案であった、愛知県原種豚組合の認定が、去る九月二十七日県畜産会館において、県種豚登録協会、ならびに原種豚認定委員会より認定証が授与され、今後の原種豚組合としての経営について種々協議がされました。今回の原種豚認定により本町農業構造改善事業新育種の施設、もと豚の生産基盤を確立し、組合経営強化をはかるため、種豚組合においては次のとおり五ケ年改良増殖計画を樹立して、この記念行事として、県関係関係者多数の出席を得て、町内優良種豚の講評会を次のとおり計画し、幸田産豚の名声を高めるとともに今後の発展を期待されております。

種豚組合五ケ年改良増殖計画

一、豚舎の基礎増築
二、種豚舎モデル設計を樹立し、農業近代化資金の活用をし増築
三、優秀登記豚の確保
二、優秀登記豚の確保と、町内優秀系統登記豚の確保と、先進地よりの導入
三、産仔検定、レントゲン検査の徹底
四、生産仔豚の共同販売（県外）
五、県共進会開催

種豚組合員と飼養頭数

年次	戸数	頭数	育成
現在	一六四	三四五	一四〇
四一年	一七五	四一〇	一六〇
四二年	一八五	四八〇	一七〇
四三年	二〇〇	五六〇	一八〇
四四年	二一〇	六二〇	二〇〇
四五年	二二〇	六七〇	二〇〇

種豚講評会開催

一、日時十月一一日
二、会場、幸田町営場準内
三、出品頭数
未経産　経産　種牡　計
一五頭　一五頭　二頭　三二頭

国民金融公庫の第3四半期の貸出計画きまる

従業員のボーナス決済資金など年末資金の手当は原則として国民金融公庫恩栄支所では年末貸付資金を含む第3四半期（十月～十二月）の資金需要にこたえるための貸出計画が決まった。

これによると当局三か月間の貸出額は五億三千万円となっており前年同期の貸出実績の二〇%増である。したがってことしは大方の中小企業者の資金需要に応じられると見込んでおり申込の増勢のいかんによってはさらに中央に増額して新規資金の獲得も可能としているが借入れ申込みが年末に押しつまって集中したのでは事務処理がたいへんなので、手ぶくれになるので年末の必要資金についてはいまから目安をたて早目に申込まれるよう支所で要望している。

申込の期限は特に設けないが支所内部では貸出計画の実行上申込期日を次の三期別にわけている。

第一回	十月二十日
第二回	十一月五日
第三回	十一月二十日

したがって遅くとも十一月二十日までに申込まないと年内貸し出しはむつかしいと見ている。借入申込書は最寄りの市町村役場、商工会にあるほか公庫支所に直接請求して申込みができる。

なお貸出金額は支所直接渡しならば三〇〇万円までであるが五〇万円以内なら（何れも日歩二銭三厘八毛）岡崎信用金庫、幸田農協、西尾信用金庫、中央相互銀行豊橋支店でも公庫業務を代行して貸付を行っている。

百日ぜき、ジフテリヤ混合予防接種実施

昭和四十年度の秋季予防接種として百日ぜき、ジフテリア混合予防接種の二回目をつぎのとおり実施いたしますので対象者は全員受けてください。

一、日程はつぎのとおり

実施月日	時間	場所	区域
十一月一日（月）	午後一時～一時三〇分	保健センター	坂崎、幸田、芦谷学区の対象者
十一月二日（火）	午後一時～一時三〇分	保健センター	深溝、豊坂学区の対象者

二、対象者
(イ)昭和四十年五月三十一日より昭和四十年九月三十一日までに生まれた者全員
(ロ)昭和三十八年十二月一日より昭和三十九年五月三十一日までに生まれた者全員

十一月保健センター行事予定

日(曜)	時間	行事	摘要
一日（火）	午前九時～十一時	乳児相談	乳児検診乳児の身長体重測定指導
	午後一時～三時	乳児検診	三ケ月、七ケ月児の検診その外の者は受けない
四日（木）	午前九時～十一時	離乳食講習	離乳食講習会
九日（火）	午前九時～十一時	成人病検診	保健センター
十一日（水）	午後一時～三時	妊産婦検診	
十八日（木）	午前九時～十一時	乳児相談	乳児検診乳児の身長、体重測定指導
二十五日（木）	午後一時～三時	乳児検診	三ケ月、七ケ月児の検診または一歳も検診を受けていないもの

西三河軟式野球大会 初出場で第三位に（幸田チーム）

去る九月二九日豊川市営球場で西三河軟式野球大会が開かれました。この会に幸田の軟式野球選抜チームが初出場をし、刈谷市代表豊田工機チーム、岡崎市代表の日本レヨンチーム他五チームと競い堂々第三位の成績をおさめました。

十月後半の行事

幸田町教育委員会

10・16	○町中校陸上競技会	幸中
10・17	○町軟式野球大会	幸中
10・23	○豊坂小学校運動会	豊坂小学校
10・24	○青年学級	幸和寮
10・25	○青年団代議員会	幸和寮
10・30	○幸田小学校運動会	冬小学校
10・31	○幸田人形浄瑠璃研修会	幸和寮
	○体育主任会	
	○町青年学級	幸和寮
	○大運動会	

たのしい、おにぎり運動会近づく

恒例の幸田町大運動会が来る10月31日、午前8時30分より幸田中学校の運動場で開かれます。

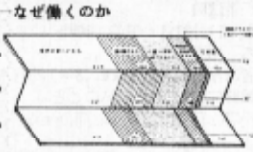
今年の運動会の特徴は
○来賓なし全員参加の運動会
○みんなおにぎり持参の運動会で小中学校の児童生徒をはじめ，町内各種団体，一般町民の皆さん大勢参加できるように計画しています。

今月の25日頃にはプログラムを各戸に配布いたしますので是非ご参加ください。

生活が苦しい！

働く理由44.8%がうったえる。

No.18—なぜ働くのか



No.19—外勤，内職別働く理由内訳表

働く理由	外勤 答数	外勤 %	内職 答数	内職 %	合計 答数	合計 %
生活が苦しいから	220	46.1	83	41.7	303	44.8
持が働くから	95	19.9	27	13.6	122	18.1
小遣いが自由になるから	63	13.2	42	21.1	105	15.5
何か特別の目的があるから	38	8.0	13	6.5	51	7.6
家族がうるさい，姑がいやな顔をするから	8	1.7	2	1.0	10	1.4
その他	53	11.1	32	16.1	85	12.6
計	477	100	199	100	675	100

どこでしつけるか

家庭のしつけはどうあるべきか（その3）

さて、子どものしつけはどこでしつけていくべきでしょうか。こんなことをいうと、おかしなことをきく、子どものしつけは生活の中でしつけるのが当然ではないか、と反ぱくをうける方もおられるかもしれません。全くその通りです。しかしその「子どもの生活」の中」ということばのもつ内容をはっきり把握されている親は案外少ないようです。ですから、ふだんの生活の中ではよくしつけるように努力されている両親でも、ときに、しつけていきましょう。

（次号につづく）

うちじゅうそろって1日30分間テレビをみましょう

十月から新番組登場
—テレビ・ラジオの番組一部手直し—

NHKではプロ野球ナイトゲームシリーズ開始の終了にともない今年度のテレビとラジオの番組の一部を手直しし、十月上旬から実施することになりました。まずテレビでは、ご家族そろって楽しんでいただく芸能番組が強化されました。

まず八若い河V」にかわって、大型カラー音楽番組「音楽は世界をめぐる」（総合テレビ水二一、四〇～二二、三〇）をはじめ親子、恋人と友人間の愛情の悲しさ、美しさ、きびしさなどをうたいあげる「愛のシリーズ」「NHK劇場」（総合テレビ木二一、四〇～二二、三〇）等と踊りと演奏とパントマイムで楽しんでいただく若い人達のための音楽番組「若さとリズム」（総合テレビ土二〇、〇〇～二〇、三〇）の新しい三本の番組が登場します。

幸田町・NHK